

令和4年度市政運営方針

夢のある 元氣のある

土浦の実現に向けて

3月1日、令和4年第1回市議会定例会が開かれ、冒頭で、安藤市長が令和4年度の「市政運営方針」に関する所信表明を行いました。
本市のまちづくりの道しるべともいえる、市政運営方針の内容についてお知らせします。

◎ 図政策企画課 ☎ 826・1111 内線2425

コロナの世界的流行を機に、社会全体が今、激動の時代を迎えています。この荒波を乗り越え、子どもたちが「土浦に生まれてよかった、土浦で育ってよかった、結婚しても土浦に住みたい、土浦で子育てをしたい、土浦で最期を迎えたい」と心から誇りに思えるよう、未来を約束できる土浦を築くために、令和4年度は、「第9次土浦市総合計画」に基づき、本市のまちづくりの新たな第一歩を踏み出してまいりたいと考えております。

私は、愛する土浦を、誰もが互いを尊重し、それぞれの夢や希望がかない、生きがいを感じ、その人らしく暮らすことができる、あたたかさあふれるまちに変えるとともに、長きにわたる歴史と伝統のなかで培われてきた「地域の宝」を最大限に活用して、本市ならではの魅力を創り出し、人を呼び込み、活気を取り戻したいと考えております。

こうした思いから、市長就任以来、子育て世帯の経済的負担の軽減や国に先んじた「こども未来部」の創設など、安心して子どもを産み、育てることができる環境の整備を推進するとともに、家計負担を考慮した家庭用ごみ袋の値下げ、公共交通不便地域におけるコミュニティバスの実証運行の開始を始めとして、市民の皆さまの生活に寄り添った数々の施策を着実に実行してきたところです。

したがって、この新しい総合計画では、本市の目指すべき将来像について、こうした思いや取り組みが具現化した先にある、輝ける未来の土浦を表す姿として「夢のある、元氣のある土浦」を掲げ、市民の皆さまとこの将来像を共有していきたいと存じます。

あわせて、この総合計画では、これまでの取り組みを深化させるとともに、コロナがもたらす社会構造の変化をチャンスに変えるため、優先的・重点的に取り組むべき政策として、「子ども」「地域の宝」「暮らしやすさ・働きやすさ」「防災・減災」を主眼とした4つのリーディングプロジェクトおよび市政運営全体を包括する8つの基本目標を定め、将来像の実現に向けたまちづくりを進めていきたいと考えております。

今後は、この総合計画に基づき、コロナ収束後の社会の在り方も見据えた未来志向のまちづくりを、「誰一人取り残さない」SDGsの理念のもとに、全庁一丸となつて推し進めていきます。

そして、未来への展望を切り開き、更なる発展に向けて、愛する土浦を「夢のある、元氣のある土浦」に変えていくため、市民の皆さまと一緒に前進してまいりたいと存じます。



令和4年度から第9次土浦市総合計画がスタートします

計画期間：令和4～13年度

リーディング
プロジェクト

1

心豊かに住み続けることのできるまちづくり



「かがやけ！土浦の子どもたち」を合い言葉に、未来を担う子どもたちが地域とのつながりのなかで、心身共に健やかに、生き生きと育ち、土浦を故郷として誇りに思うことができるまちを目指します。

主な 取り 組み	1 本市全体の保育の質の向上	
	事業／予算額	認定こども園土浦幼稚園整備事業(継続)／64,100千円
	事業概要	土浦幼稚園の幼児教育機能と、近接する東崎保育所の保育機能を移転し、集約した幼保連携型の「市立認定こども園土浦幼稚園」の令和5年10月の開園に向けた整備を進めます。
	2 時代の変化に応じた個別最適な学びと協働的な学びの提供	
	事業／予算額	GIGAスクール構想推進事業(継続)／96,234千円 学校ICT支援員委託事業(継続)／18,678千円
	事業概要	GIGAスクール構想による、1人1台端末環境の整備を引き続き進めます。あわせて、ICTを活用した授業等をサポートするICT支援員を増員するなど、すべての児童生徒に創造性を育む教育や適切な学びを推進します。
	3 学校施設的环境改善	
	事業／予算額	小学校長寿命化改良事業(継続)／485,055千円 中学校長寿命化改良事業(継続)／350,038千円 小学校施設大規模改造事業(継続)／22,284千円 中学校施設大規模改造事業(継続)／189,181千円
	事業概要	神立小学校および土浦第四中学校の長寿命化改良工事を実施します。あわせて、土浦第一中学校および土浦第三中学校にエレベーターを設置するなど、長寿命化を始めとする学校施設的环境改善を計画的に進めます。
	4 小学校の適正配置	
	事業／予算額	上大津地区統合小学校整備事業(継続)／202,021千円
	事業概要	令和9年度の統合小学校開校を目指し、令和3年度策定の新校舎整備基本計画に基づき、学校用地取得や新校舎整備基本・実施設計などを行います。



市立認定こども園土浦幼稚園完成予想図



令和4年3月で閉園した土浦幼稚園



デジタル教科書を使用したオンライン学習

リーディング
プロジェクト

2

未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり



本市の持つ自然環境や歴史文化、日本一の生産量を誇るれんこんや花火競技大会、充実したサイクリング環境などの「地域の宝」を磨き上げるとともに、時代の変化に応じて、新たな地域の魅力を生み出し、戦略的に発信することで、人口還流を強化し、持続的に発展できるまちを目指します。

主な 取り 組み	1 サイクリングを活用した地域活性化	
	事業／予算額	水郷筑波サイクリング環境整備事業(継続)／70,172千円
	事業概要	「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を最大限に活用して、自転車利用による健康づくりや自転車文化の醸成の視点を含めたサイクリングプロジェクトを、引き続き周辺市町村と連携して推進します。
	2 広域連携による観光の推進	
	事業／予算額	ジオパーク推進事業(継続)／2,295千円
	事業概要	「筑波山地域ジオパーク」を構成する6市と協力・連携を図りながら、筑波山や霞ヶ浦などの貴重な地形や美しい景観を生かした観光交流を促進します。



つくば霞ヶ浦りんりんロード

リーディング
プロジェクト

2 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり



主な 取り 組み	3 「イベント」資源の効果的活用	
	事業／予算額	花火大会事業(継続)／85,000千円
	事業概要	本市の誇る土浦全国花火競技大会が、観る人々に夢と感動を与え、コロナ禍からの復興の証となるよう、安心安全な大会運営に取り組みます。
	4 歴史・文化の継承	
事業／予算額	指定文化財等管理事業(継続)／3,022千円 歴史的風致維持向上計画推進事業(新規)／6,448千円 中心市街地まちなか再生事業(継続)／6,408千円	
事業概要	文化財をまちづくりの核とし、地域総がかりでその継承に取り組むため、「文化財保存活用地域計画」を策定し、令和5年度中の文化庁の認定を目指すとともに、「歴史的風致維持向上計画」の策定や、中央地区における地域特性や亀城モールなどの新たな資源を活用したまちづくり施策の展開に向けた検討を行います。	



リーディング
プロジェクト

3 暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり



多様化・高度化する市民ニーズを的確に把握し、市民の暮らし満足度を高める取り組みを推進するとともに、産業の更なる発展を促すことで、本市に住む誰もが暮らしやすく、また、働きやすいまちを目指します。

主な 取り 組み	1 都市拠点への都市機能の誘導	
	事業／予算額	神立駅西口地区土地区画整理事業(継続)／266,309千円
	事業概要	引き続き、竣工を視野に、西口駅前広場などの整備を進めます。
	2 公共交通不便地域の解消	
	事業／予算額	地域公共交通確保維持改善事業(継続)／66,248千円
	事業概要	令和3年10月の中村南・西根南地区に続き、新たに右舂地区におけるコミュニティ交通の実証運行とあわせて、おおつ野地区におけるMaaSの実証運行に向けた取り組みを、「地域公共交通計画」に基づき推進します。
	3 土浦港周辺地区の土地利用の推進	
	事業／予算額	土浦港周辺広域交流拠点民間事業者誘導事業(継続)／524千円
	事業概要	市民の憩いの場につながる土地利用を推進するため、「りんりんポート土浦」隣接地への民間事業者の誘致に向けて、これまでのサウンディング型市場調査などの結果を踏まえ、民間事業者の公募など、事業化に向けた手続きを進めます。
	4 主要幹線道路などの整備	
	事業／予算額	荒川沖木田余線(Ⅰ期)整備事業(継続)／477,183千円 荒川沖木田余線(Ⅱ期)整備事業(継続)／55,073千円 田村沖宿線延伸道路整備事業(継続)／73,800千円 木田余神立線街路事業(Ⅱ期)(継続)／141,680千円
	事業概要	市施行の都市計画道路について、渋滞の解消および道路ネットワークの更なる強化を図るため、引き続き荒川沖木田余線の4車線化工事、木田余神立線および田村沖宿線延伸道路の整備を進めます。



リーディング
プロジェクト

3 暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり



主な 取り 組み	5 公園の機能充実	
	事業/予算額	新治運動公園整備修繕事業(継続)/445,727千円
	事業概要	新治運動公園多目的グラウンドの人工芝化について、令和5年度の供用開始に向け整備を行います。
	6 インターチェンジ周辺地区の土地利用の促進	
	事業/予算額	インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業(継続)/50,218千円
	事業概要	桜土浦インターチェンジ周辺地区において地権者の合意形成および立地ニーズの把握を進めます。あわせて、土浦北インターチェンジ周辺地区においても、既存企業の動向を注視しながら、周辺環境に配慮した土地利用の誘導を図ります。
	7 スマートインターチェンジの整備の推進	
	事業/予算額	スマートインターチェンジ整備事業(継続)/25,740千円
事業概要	予備設計などを行うとともに、準備段階調査箇所選定に向け、国やNEXCO東日本など関係機関と協議しながら、スマートインターチェンジ整備に必要な取り組みを着実に推し進めます。	
8 農業振興の推進		
事業/予算額	土浦ブランドアッププロジェクト推進事業(継続)/5,430千円	
事業概要	生産量日本一のれんこんを核として、土浦ブランドセールスの全国展開に総力を挙げて取り組みます。	



現在の新治運動公園多目的グラウンド



生産量日本一を誇るれんこん

リーディング
プロジェクト

4 安心な市民生活を支える災害に強いまちづくり



自然災害の激甚化や、感染症の流行期などに自然災害が発生した場合の複合災害に備え、ハード・ソフトの両面から災害被害を最小化し、市民の生命、財産、そして生活を守る取り組みを推進することで、市民が安心して暮らせる災害に強いまちを目指します。

主な 取り 組み	1 地域防災力の強化	
	事業/予算額	地域防災力強化事業(継続)/4,183千円 情報伝達体制整備事業(継続)/6,520千円
	事業概要	本市の防災の指針となる「地域防災計画」に基づき、地域防災サポーターの育成など、市民の防災意識を高め、地域の連携を深める取り組みの更なる推進を図ります。あわせて、災害時に市民へ確実に情報を伝達するため、無線放送をスマートフォンで聞くことができるアプリを新たに導入します。
	2 土砂災害による急傾斜地崩壊防止対策	
	事業/予算額	急傾斜地崩壊対策事業(継続)/67,127千円
	事業概要	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、引き続き東真鍋町7地区における崩壊防止工事を進めます。あわせて、木田余3地区における崩壊防止工事に向けた地質調査を実施します。
	3 橋梁の安全対策	
	事業/予算額	橋梁定期点検事業(継続)/42,653千円 橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業(継続)/323,198千円
	事業概要	危険箇所を早期に発見するために、定期点検を引き続き実施します。あわせて、東真鍋1号橋ほか3橋の耐震補強・長寿命化修繕工事や、常磐線3号橋(二番橋)架替工事のJR東日本への委託などを実施することで、計画的に耐震補強および長寿命化を進めます。



土浦市からの
お知らせです

無線放送受信アプリ(イメージ)



東真鍋地区崩壊対策工事